

2014年1月31日
プレスリリース



株式会社ポリゴン・ピクチュアズ

ポリゴン・ピクチュアズ、宮崎吾朗監督作品のアニメーション制作を担当
TVアニメーション『山賊の娘ローニャ』、
NHK BSプレミアムにて、2014年秋、放送スタート！

山賊の娘ローニャ



(c) NHK・NEP・Dwango, licensed by Saltkråkan AB, The Astrid Lindgren Company
題字: 鈴木敏夫

『長くつ下のピッピ』で世界的にその名を知られるスウェーデンの児童文学作家、アストリッド・リンドグレーンのファンタジー小説『山賊のむすめローニャ』。この原作を元に、『ゲド戦記』『コクリコ坂から』のヒット作を放つ宮崎吾朗監督が初のTVシリーズに挑戦。株式会社ポリゴン・ピクチュアズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:塩田周三)がアニメーション制作を担当します。2014年秋、「NHK BSプレミアム」にて放送予定です。

放送予定: NHK BSプレミアム 2014年秋～

原作: 「山賊のむすめローニャ」(アストリッド・リンドグレーン 作/大塚勇三 訳)

監督: 宮崎吾朗

シリーズ構成: 川崎ヒロユキ

アニメーション制作: ポリゴン・ピクチュアズ

制作協力: スタジオジブリ

制作: NHK エンタープライズ

制作・著作: NHK、ドワンゴ

公式サイト: <http://www.nhk.or.jp/anime/ronja/>

【あらすじ】

物語の舞台は、中世ヨーロッパ風の世界に広がる雄大な森。主人公の少女・ローニャは、その森の巨大な古城に暮らす山賊マッティスの一人娘として生まれます。父、母、そして山賊仲間たちの愛情を一身に受けながらすくすくと成長したローニャは、ある日、一人で森に出ることを許されます。

初めて足を踏み入れた森には、不可思議な生き物たちが棲んでいました。自分の力で、時には両親の助けを借りながら徐々に森で生きる術を学んでいくローニャ。そして、ビルクという名の少年との運命的な出会い…

子どもたちの未知なるものへの憧れと成長の喜び、子の成長を願う親の愛情、親子の葛藤と和解…

本作では、ローニャという一人の少女の成長をとおり、家族の物語を描きます。

【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】



当社は、株式会社アマナホールディングス(本社:東京都品川区、代表取締役社長 進藤 博信、証券コード:東証マザーズ 2402)を主軸とするアマナグループとして、エンタテインメント映像の製作を主体的に手がけている事業会社で、昨年、設立 30 周年を迎えました。「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに、国内外から集結した 300 名以上のクリエイターが、日々コンテンツの企画制作に力を注いでいます。代表作は、TV シリーズ『トランスフォーマー プライム』(第 39 回デイトタイム・エミー賞受賞)、『トロン:ライジング』(第 40 回アニメ賞受賞)、『スター・ウォーズ:クローン・ウォーズ』(第 40 回デイトタイム・エミー賞受賞)など。今後も、世界的に評価が高い日本のアニメーションと、当社独自の技術開発力・企画制作ノウハウとを融合させ、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指してまいります。スタジオ公式サイト:<http://www.ppi.co.jp>

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ プロデュース部 担当:溝辺(みぞべ)まで

住所 〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1 階

電話 03-5789-4172 FAX 03-5789-4180 メール marketing@ppi.co.jp